

不妊・不育症治療費の一部助成を行っています

健康福祉部長寿健康づくり室
(あいあい ☎84-3316)

不妊症や不育症の治療を受けている夫婦の経済的な負担を軽減するために、治療費の一部を助成しています。申請方法など詳しくは、健康福祉部長寿健康づくり室へお問い合わせください。

不妊治療費助成金(こうのとりの支援)

対象者となる治療 体外受精、顕微授精または人工授精

助成額 助成対象経費(保険診療適用外)の2分の1で、10万円を上限

※三重県特定不妊治療費助成金を

受けている場合は、助成対象経費からその額を控除します。

※特定不妊治療費助成金上乗せ助成金と併用しての申請はできません。

対象者 所得合計額が730万円未満の夫婦で、助成対象となる治療開始日の妻の年齢が43歳未満

申請期限

▷平成27年度分(治療日が平成27年4月1日～平成28年3月31日)…平成29年3月31日(金)

▷平成28年度分…平成29年3月31日(金)(不妊治療を終えた日が平成29年2月1日～3月31日の場合は、当該不妊治療を終えた日から起算して60日を経過する

日まで)

特定不妊治療費助成金上乗せ助成金
助成限度額 10万円

対象者

▷所得合計額が400万円未満の夫婦
▷三重県特定不妊治療費助成金を受けている夫婦

※新規に三重県特定不妊治療費助成金を申請する夫婦は、第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加助成金があります。

不育症治療費助成金

助成対象経費 不育症の治療や検査にかかった費用

助成限度額 10万円

対象者 所得合計額が400万円未満の夫婦

歴史博物館からのお知らせ

10月の催し

歴史博物館(☎83-3000)

歴史博物館 in 中部中学校

ところ 中部中学校

10月29日(土) 午前10時～午後3時 観覧料 無料

中部中学校で移動博物館を行います。歴史博物館から、中部中学校区に関係する実物資料などを持ち出し展示します。当日は、学芸員の展示解説を聞くこともできます。

1日限りの展示ですが、地域の歴史に関心を持ち、地域の歴史を身近に感じていただけたらと思います。お気軽にご観覧ください。



前回開催時の様子<神辺小学校>

<企画展示室>

第27回企画展「亀山の歴史の中の女性達」

とき 11月27日(日)まで

内容 男女雇用機会均等法が施行されてから、今年でちょうど30年になります。この節目の年に、あらためて亀山の歴史を振り返り、昔の女性の社会生活に着目します。

企画展示観覧料 無料

【企画展示講座「戦時下の暮らしと婦人会の役割」】

とき 11月6日(日) 午後1時30分～3時

ところ 歴史博物館講義室

内容 戦時下に女性達がどのような活動をしてきたのか、亀山に残る資料から紹介します。

定員 40人(先着順) 参加費 無料

申込期限 11月4日(金)

申込方法 歴史博物館へ電話でお申し込みください。

<常設展示室>

常設展示「亀山市の歴史」

内容 亀山市の歴史を、縄文時代から現代まで、時代を追って展示します。

常設展示観覧料

一般:200円、児童・生徒・学生:100円

※小学生未満と70歳以上の人、心身障がい者とその介助者は無料

※土・日曜日は小・中学生は無料

※毎月第3日曜日(家庭の日)は無料

開館時間 午前9時～午後5時(展示室への入場は午後4時30分までをお願いします)

※休館日…毎週火曜日

URL <http://kameyamarekihaku.jp>